

A silhouette of a person lifting a child in a field at sunset. The person is on the left, leaning back and holding the child high in the air. The child is on the right, with arms outstretched. The background is a vast field of tall grass under a bright, hazy sky with a low sun, creating a warm, golden glow. The overall mood is hopeful and optimistic.

人に未来を。
医療に明日を。

1. 会社概要
2. 2020年6月期 連結決算の概要
3. 現状認識とこれからのMEDIUS
4. 参考資料

1. 会社概要

2. 2020年6月期 連結決算の概要

3. 現状認識とこれからのMEDIUS

4. 参考資料

事業内容： 医療機器の販売及びメンテナンス事業
介護福祉機器の販売及びレンタル事業

設立

2009年7月
(2010年現社名へ商号変更)

資本金

12.8億円

従業員

1,926名
(グループ計 2020年6月末現在)

決算期

6月末

代表者

代表取締役
池谷 保彦

所在地

東京都中央区京橋一丁目
1-1八重洲ダイビル3階

MEDIUS GROUP

国内有数の医療環境サプライヤーとしての
揺るぎない覚悟と実績に基づく信頼
それが私たちの強みです

医療機器販売事業

- 株式会社秋田医科器械店
- 株式会社 コールメディカ
- 株式会社栗原医療器械店
- イーバスメディカル株式会社
- 株式会社アクティブメディカル
- 協和医科器械株式会社
- 株式会社オズ
- 株式会社ミタス
- ディーセンス株式会社

医療機器の修理・保守

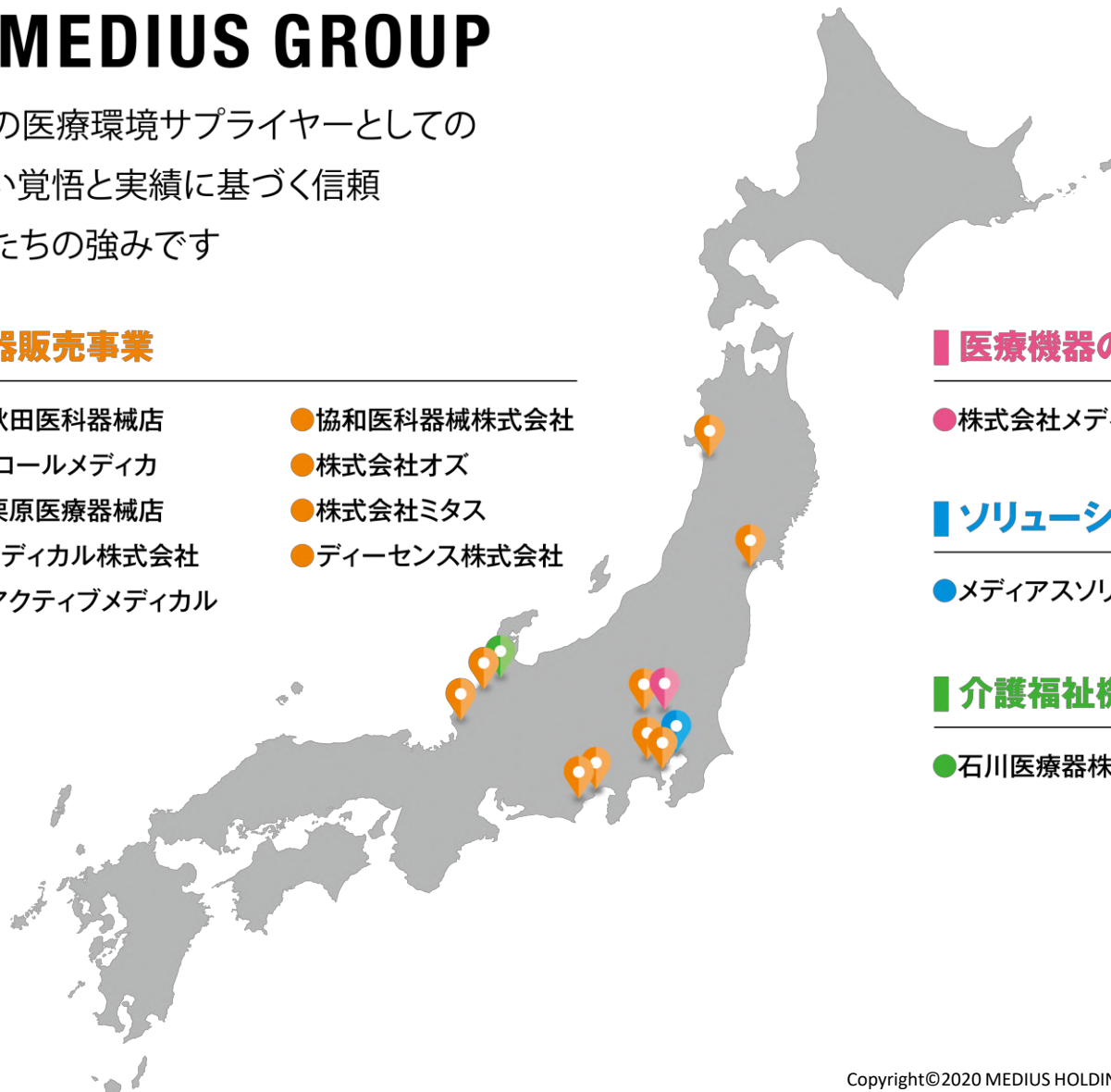
- 株式会社メディカルバイオサイエンス

ソリューションサービス事業

- メディアスソリューション株式会社

介護福祉機器専門販売事業

- 石川医療器株式会社





都道府県別拠点数

北海道	5
秋田県	4
宮城県	1
群馬県	10
栃木県	1
茨城県	3
千葉県	3
埼玉県	6
東京都	11
神奈川県	4
山梨県	1
静岡県	14
愛知県	6
富山県	2
石川県	4
福井県	5
大阪府	1
宮崎県	1

2020年6月現在

1. 会社概要

2. 2020年6月期 連結決算の概要

3. 現状認識とこれからのMEDIUS

4. 参考資料

取り巻く環境

- ・消費税増税による駆け込み需要、診療報酬改定による医療材料価格下落
- ・コロナ対応のための受診抑制や手術の延期が病院経営に大きく影響
- ・当業界では、M & A や業務提携等による事業拡大や強化を目指す動きが活発化

2020年6月期実績

- ・駆け込み需要及びアクティブメディカルとの経営統合により、増収増益
(ただし、当期純利益にはアクティブメディカルののれんにかかる減損損失を計上)
- ・手術関連消耗品の販売減少が生じたものの、全体としては販売増加

2021年6月期業績予想

- ・通期業績予想のみ開示

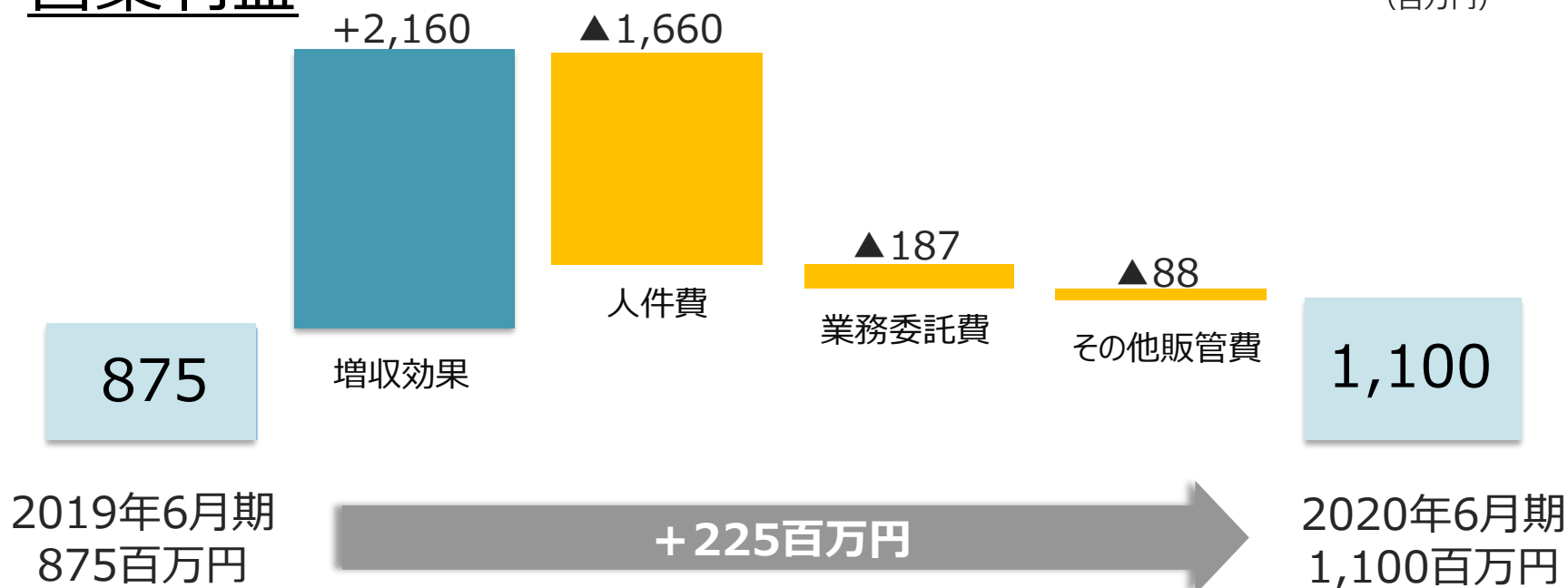
(百万円、%)

項目	19/6期 (実績)	20/6期 (実績)		前年同期比		計画比
	金額	金額	百分比	増減額	比	比
売上高	197,691	210,388	100	12,696	106.4	102.6
医療機器販売事業	192,898	205,389	97.6	12,490	106.5	
介護・福祉事業	4,792	4,998	2.4	206	104.3	
営業利益	875	1,100	0.5	224	125.7	110.0
経常利益	1,435	1,598	0.8	162	111.3	109.5
当期純利益	▲70	951	0.5	1,021	—	110.6
1株あたり当期 純利益(円)	▲3.21	43.66				

※計画比は、2019年8月7日に公表した2020年6月期通期業績予想の数値に基づいております。

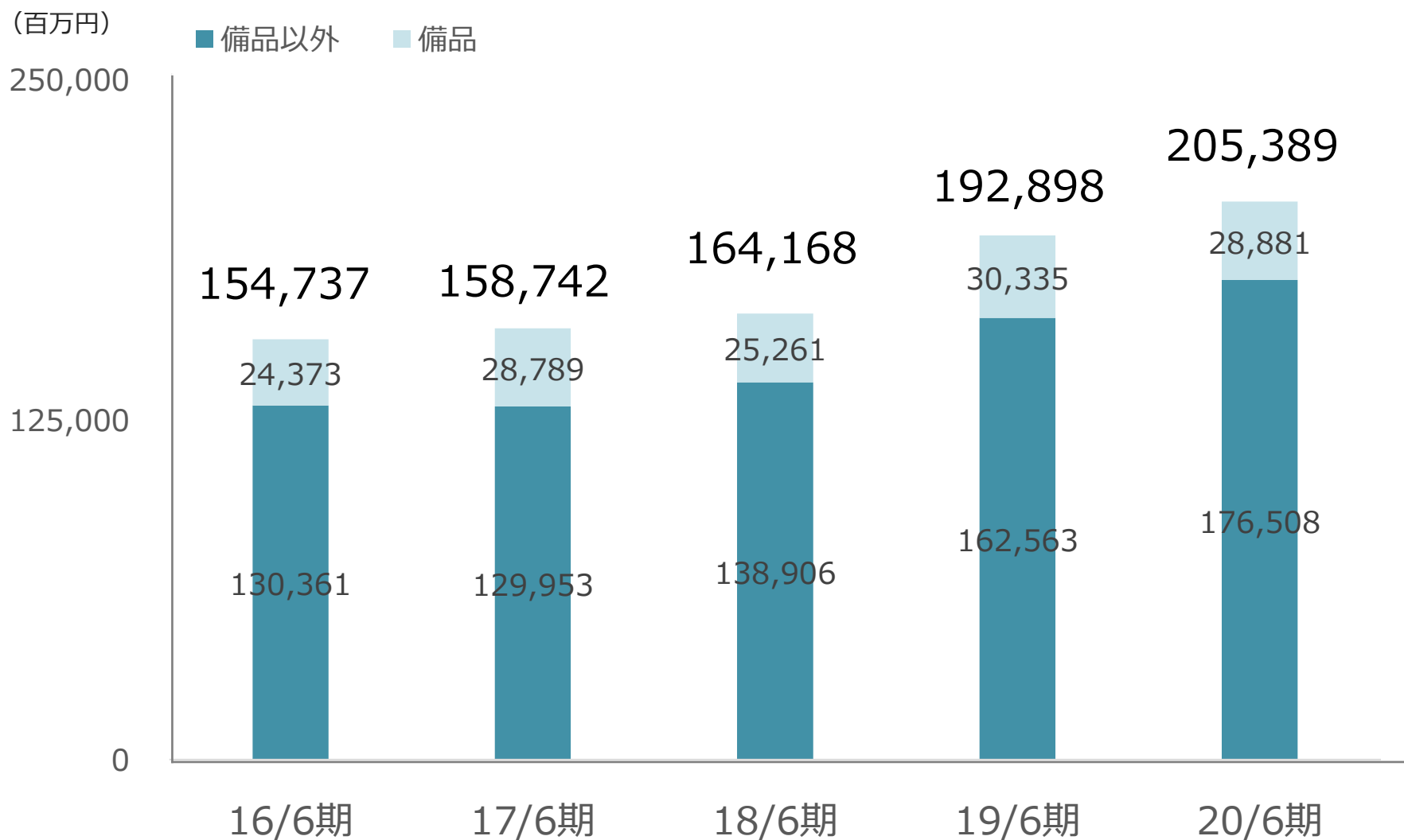
営業利益

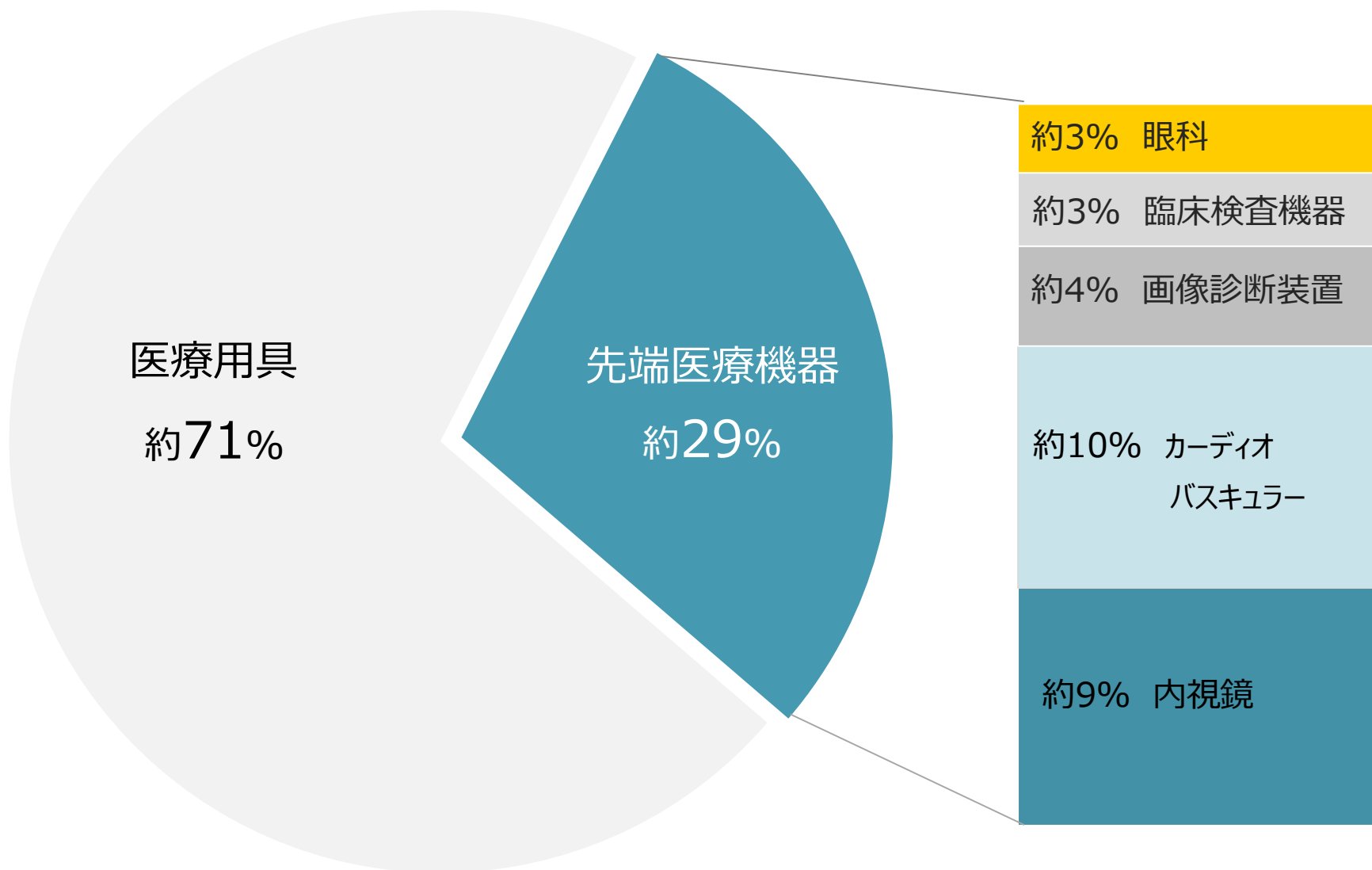
(百万円)

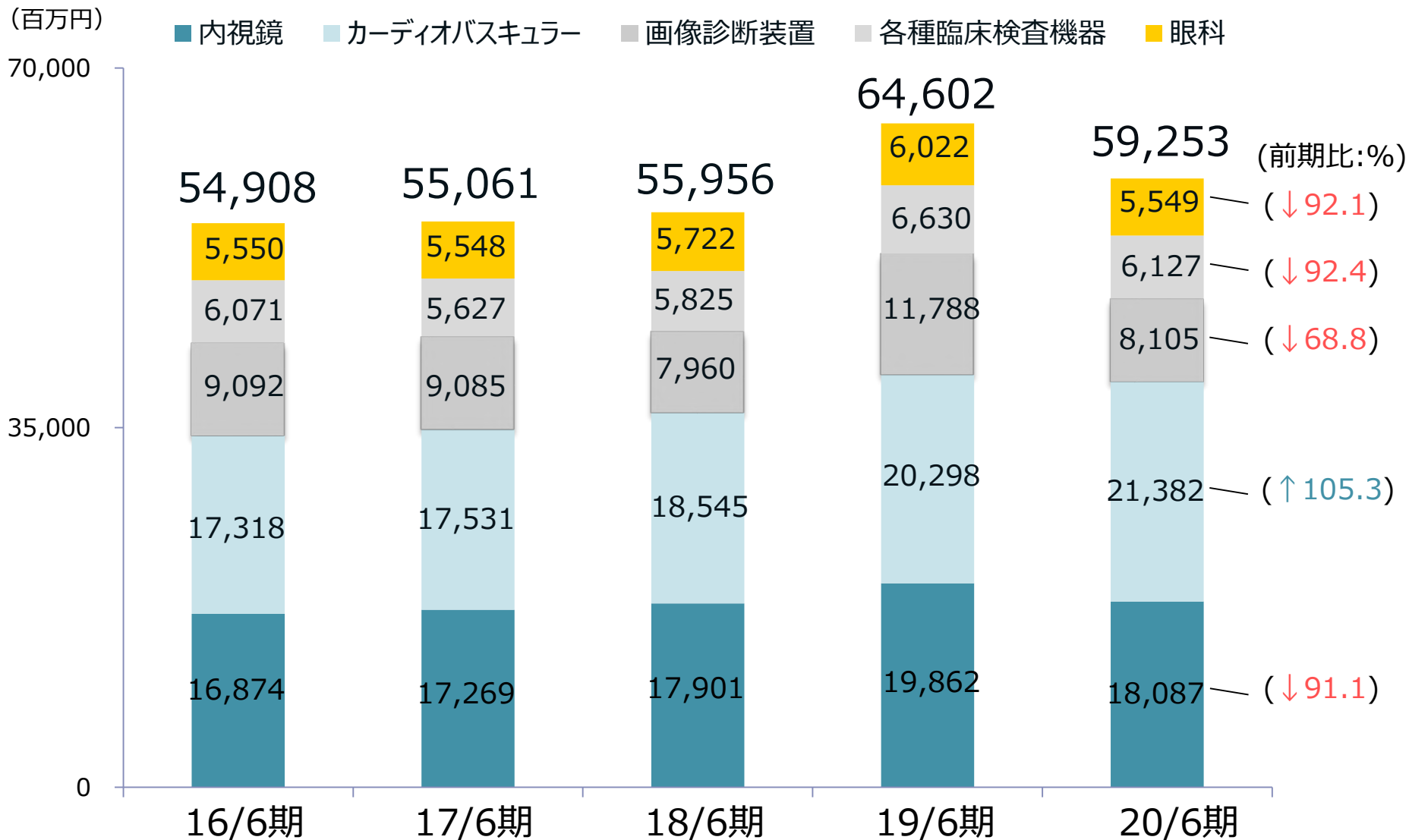


自己資本利益率推移 (ROE)

	16/6	17/6	18/6	19/6	20/6
ROE	10.1%	9.0%	7.3%	△0.6%	7.2%







(百万円、%)

項目	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	構成比	前年同期比
秋 田 県	3,372	3,579	3,676	3,535	3,986	1.9	↑112.8
群 馬 県	23,570	24,259	26,140	25,292	27,225	12.9	↑107.6
茨 城 県	10,670	8,940	9,205	9,988	10,060	4.8	↑100.7
埼 玉 県	20,856	23,391	22,943	26,445	29,117	13.9	↑110.1
東 京 都	20,633	21,143	22,989	24,577	28,059	13.3	↑114.2
神 奈 川 県	14,540	16,731	17,142	19,857	24,055	11.4	↑121.1
静 岡 県	37,768	37,192	38,869	41,224	42,037	20.0	↑102.0
愛 知 県	11,815	12,533	12,489	14,966	13,554	6.4	↓90.6
福 井 県	—	—	—	13,752	13,989	6.7	↑101.7
そ の 他	15,172	14,882	14,678	18,051	18,301	8.7	↑101.4

※売上高は当社グループ拠点所在地別の都道府県です。

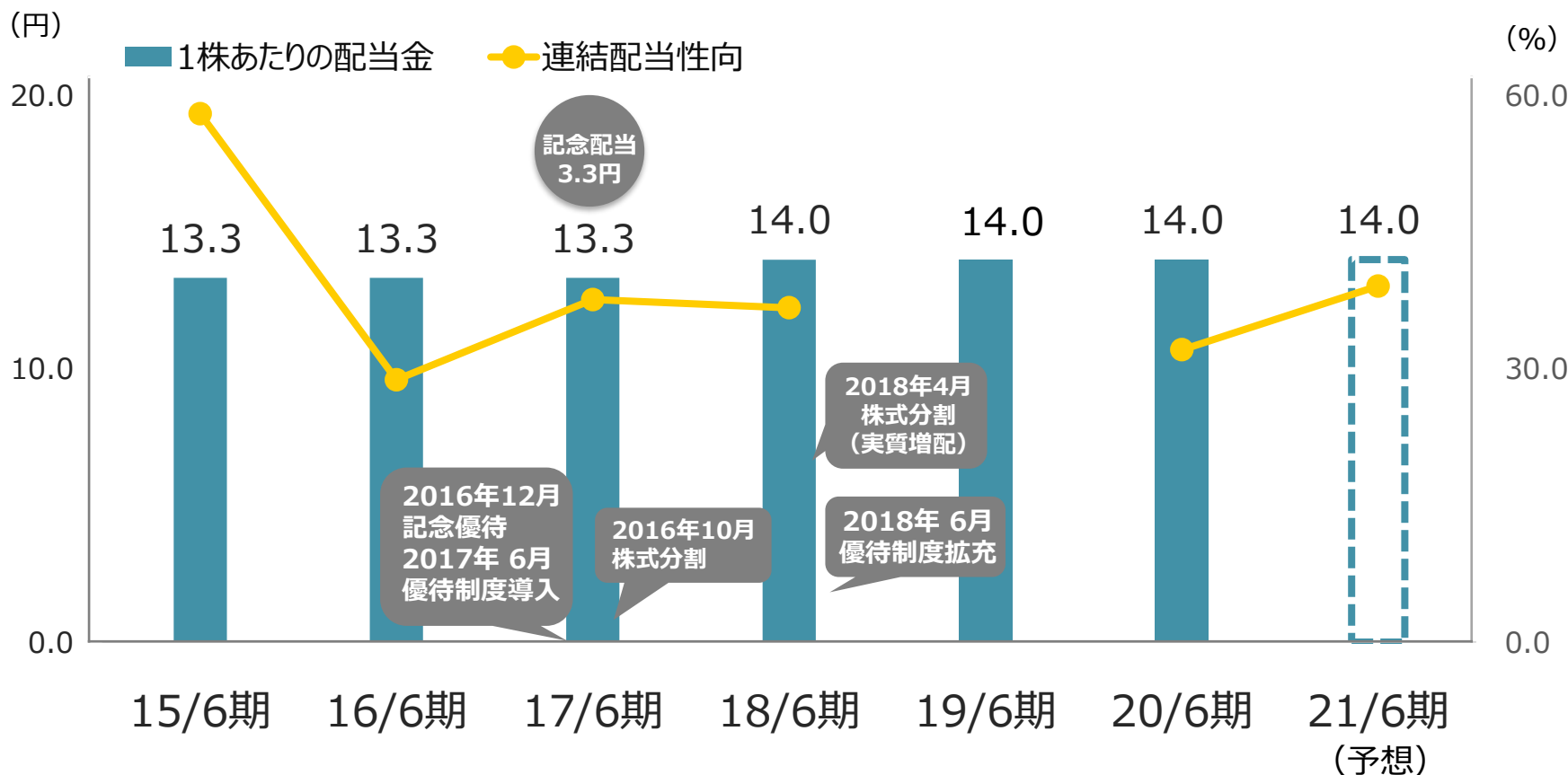
※19/6期にミタス及びディーセンス、20/6期にアクティブメディカル(4/1～)がグループ入り。

※20/6期よりメディアソリューションを連結組み入れ。

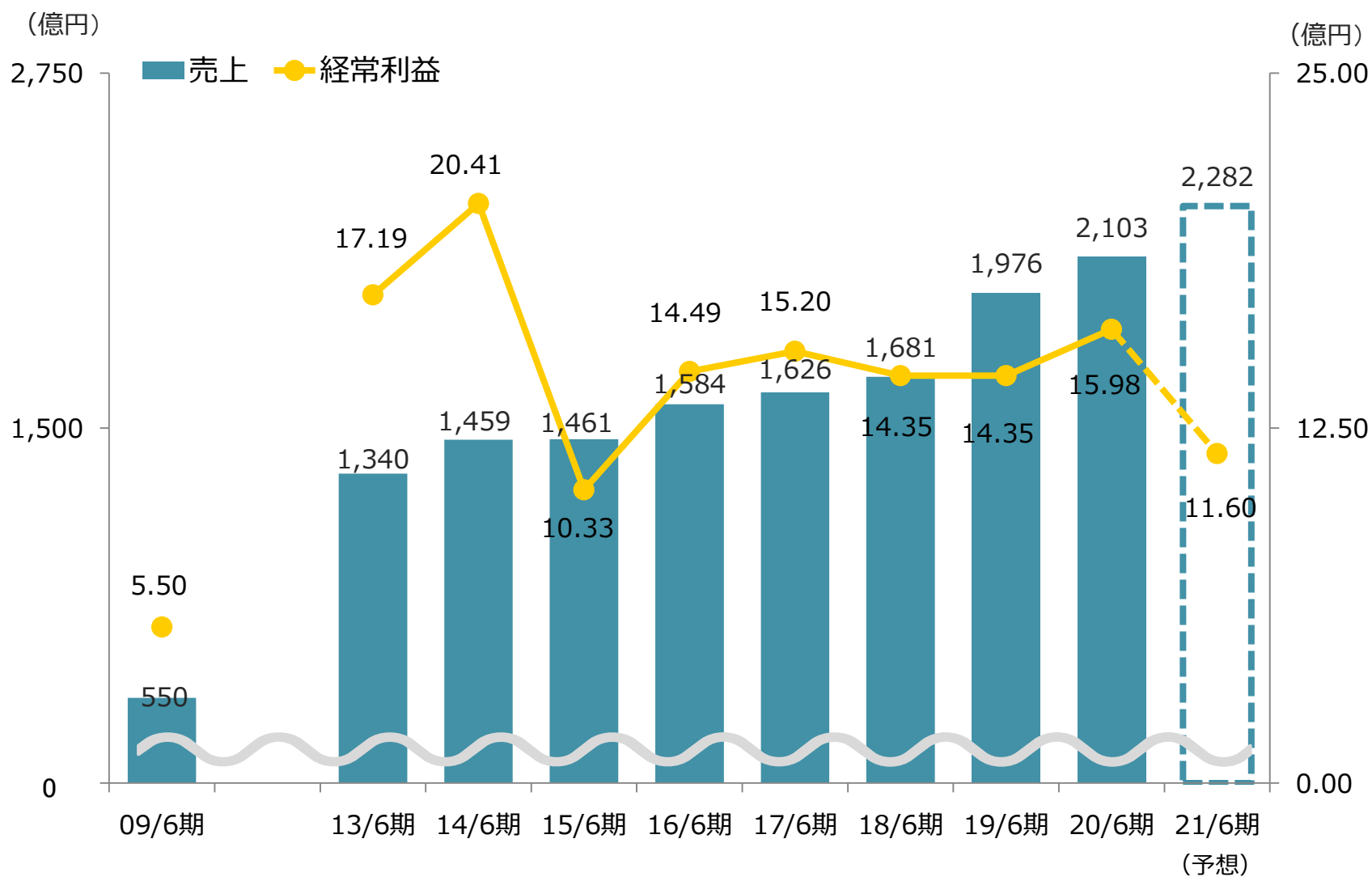
(百万円、%)

項目	20/6期	21/6期	
	通期 (実績)	通期 (計画)	前期比
売上高	210,388	228,260	108.5
営業利益	1,100	700	63.6
経常利益	1,598	1,160	72.6
当期純利益	951	780	
売上高営業利益率	0.52	0.31	

業績、経営基盤の強化および将来の事業拡大等を総合的に勘案しながら、成長に応じた成果として配当性向**20～30%**を基本方針としています。



※当社は2016年10月1日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。
 また、2018年4月1日付をもって1株につき3株の割合で株式分割をしております。
 なお、1株あたり配当金は当該株式分割による影響を考慮しております。

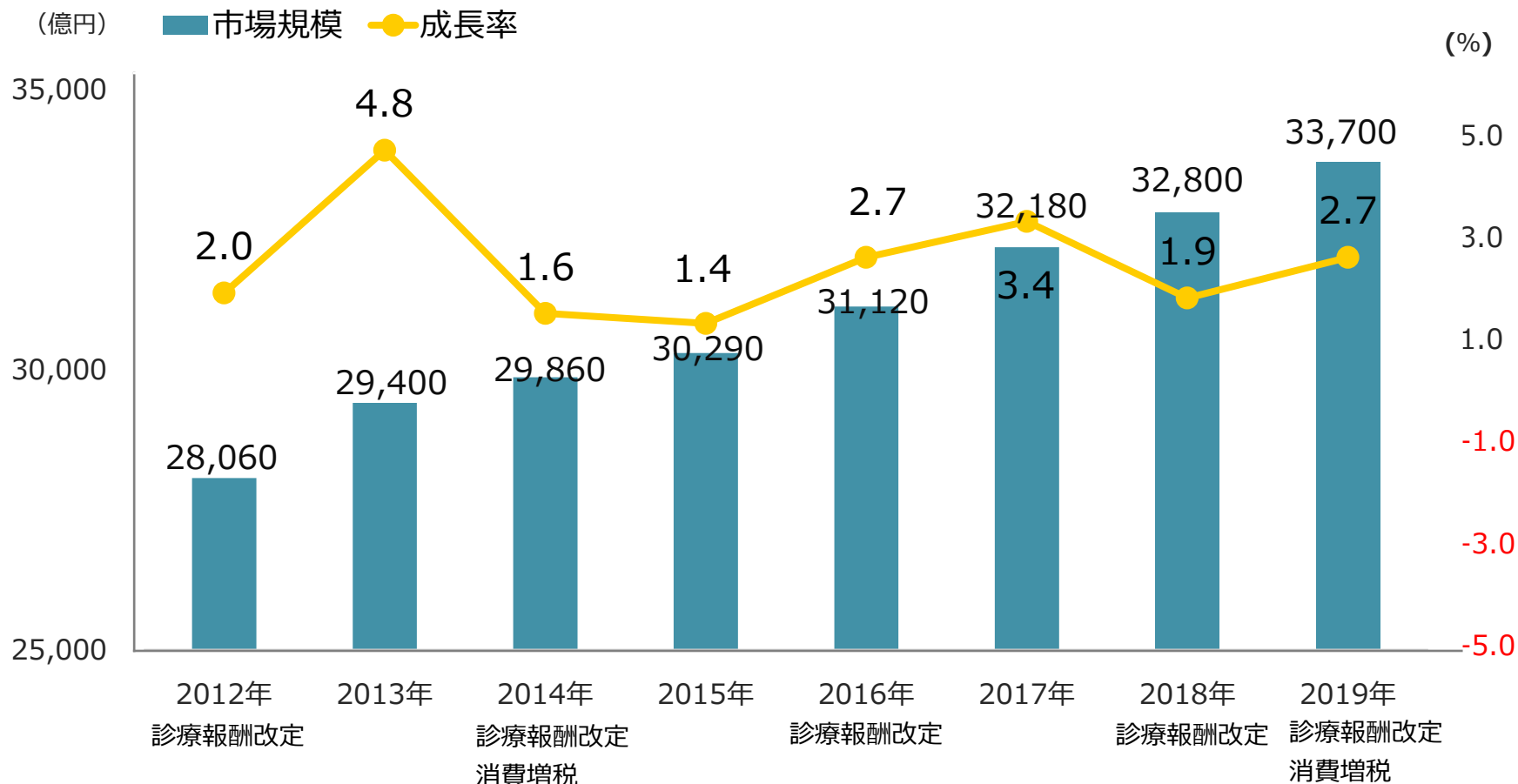


1. 会社概要

2. 2020年6月期 連結決算の概要

3. 現状認識とこれからのMEDIUS

4. 参考資料



※出所：(株)アールアンドデイ「医療機器・用品年鑑2019年版 市場分析編」

※2018、2019年は予測値となっています。

PPEの調達と供給に尽力

- ・メーカーからの仕入れは困難、医療現場ではPPEが圧倒的に不足に
- ・医療機器卸として、既存仕入先との交渉、新規仕入先探し、現地工場の品質保証や出荷体制の確認、既存取引医療機関への供給確保、物流センターでの臨時の検品梱包作業等、PPEの調達と供給に全力を挙げた

医療機関への営業活動の自粛

- ・地域により異なるが、4月から緊急事態宣言解除後の5月末まで自粛
- ・営業活動再開時には、再開の許可を医療機関に確認のうえ訪問するよう義務付け
- ・院内SPD等の院内駐在従業員は、医療機関の感染対策に準じた対応に従う

手術、検査症例減少による一定の影響

- ・緊急以外の手術の延期等の影響を受けたものの、全体としては、手術症例の増加により手術室関連の消耗品販売が増加

「医療を止めない」体制の一方で、
従業員の健康と生活を守っていく相反する対応を執ることが必要に

ステークホルダー	対応
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・納品業務を行う担当者のグループ分け (感染拡大防止、業務を継続する体制の構築) ・不足品の代替仕入先の確保 ・メーカーとの連携による優先供給 ・SPD 院内倉庫の在庫の積み増し ・消毒作業による立ち入り不可に備えた在庫の分散保管 ・医療、臨床現場立ち入り時の感染防止策の徹底 ・SPDコンテナの消毒

「医療を止めない」体制の一方で、
従業員の健康と生活を守っていく相反する対応を執ることが必要に

ステークホルダー	対応
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅勤務、時差出勤、リモート会議の推奨と環境整備 ・感染症対応手引書作成、健康・メンタル相談窓口の設置 ・マスクや手指消毒剤の配布 ・院内立ち入り従業員への感染防護キットの配布 ・子の臨時休校時の特別休暇、院内常駐者への特別手当等 ・37度5分以上の発熱があった場合、または、咳、倦怠感、味覚嗅覚障害があった場合は、その後熱や症状が消えても、以降14日間は自宅待機

コロナ危機が与える影響 足元の危機を機会に変えて

医療機関の経営難

患者数の減少による診療報酬の減収

感染防止のための諸経費や人件費の増加



医療機器業界に与える影響

海外依存度の高い機器の国内供給体制の強化

経営改善や効率化に貢献する複合的サービスの提供

オンライン診療を支えるデジタル・AIの導入

創業時から変わらぬ想い

地域医療への貢献

創業時から変わらぬ想い
地域医療への貢献

メディアスグループの価値
医療現場とともに

日進月歩の医療技術

ますます先端化する医療機器

時代の変化に伴い、日々多様化するニーズ



メディアグループの保有する

「M & Aカ」「ソリューションカ」「効率化」

新たな価値を創造し、医療現場の課題解決に寄与

医療現場の発展や医療従事者の方々の負担軽減に貢献

各種ソリューションツールで 良質な医療環境の提供

SPD

[物流管理システム]



- 医療材料の管理の効率化をして、看護時間を確保したい。
- 医療材料の発注ミスを防ぎたい。

STORE

[簡易物流管理システム]



- 手間を掛けずに医療材料の管理をしたい。
- 簡易的な物流管理システムを入れたい。

meccul

[材料価格の最適化支援システム]



- 最適な医療材料を選びたい。
- 医療材料の購買内容や変化を客観的に分析しコスト削減をしたい。

SURGELANE

[手術室運営支援プログラム]



- 手術の稼働内容や収支状況の情報を把握したい。
- 効率的な手術室経営をしたい。

MORISS

[手術情報共有システム]



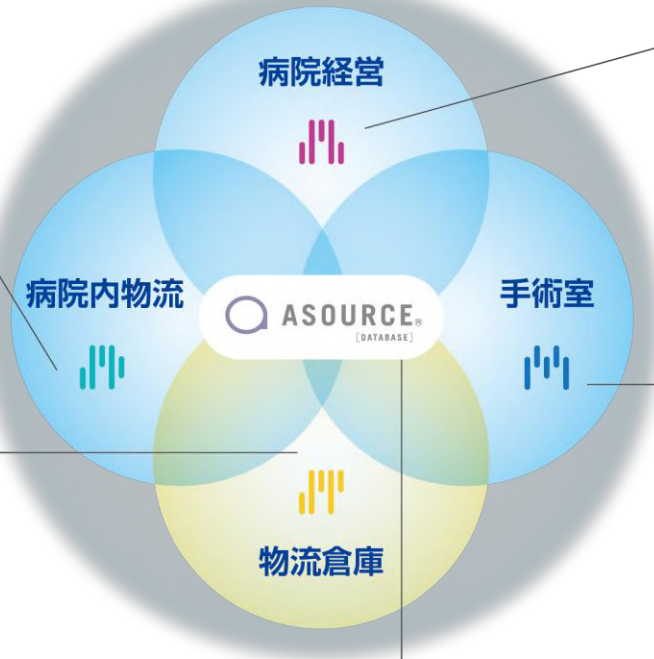
- 外科手術に関わる医療材料の管理の効率化をして、看護時間を確保したい。
- 手術スタッフで情報共有をしたい。

ASOURCE [DATABASE]

[医療材料データベース]



- 網羅性・信頼性の高い商品マスタを参照したい。
- 商品情報の収集を効率的に行いたい。



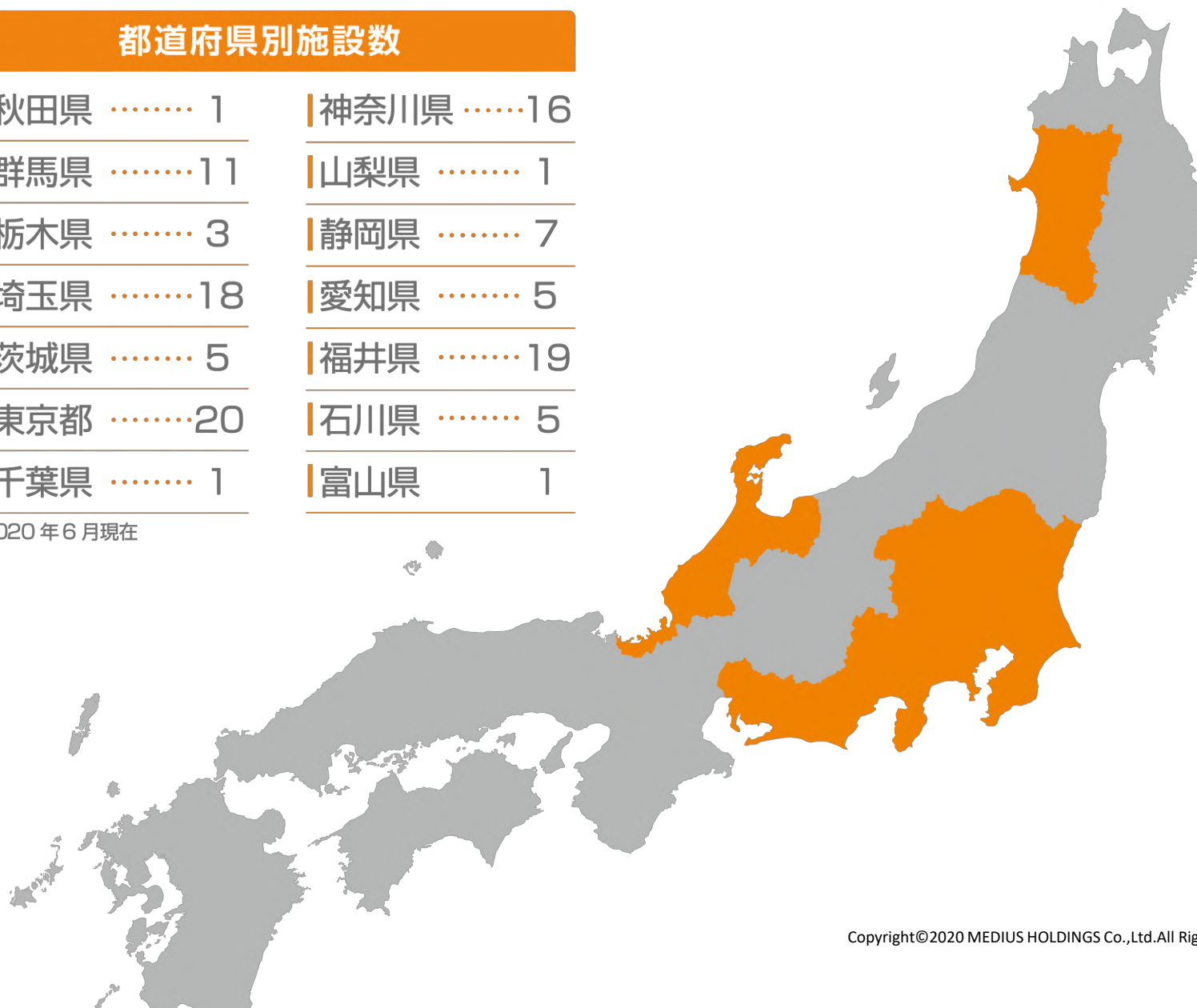
スケールメリットを活かした
効率化により
医療現場の負担軽減に貢献

プライベートブランド推進
物流体制
事務業務
システム

都道府県別施設数

秋田県 …… 1	神奈川県 …… 16
群馬県 …… 11	山梨県 …… 1
栃木県 …… 3	静岡県 …… 7
埼玉県 …… 18	愛知県 …… 5
茨城県 …… 5	福井県 …… 19
東京都 …… 20	石川県 …… 5
千葉県 …… 1	富山県 …… 1

2020年6月現在



手術室情報管理システム

MORISS を用いた新規分野の開拓

当社グループが開発した手術室およびカテ室の情報管理システムです。

手術で使用される医療材料の管理、情報共有ができるほか、

医師が直接発注するイメージオーダー機能を持っています。

整形外科分野および循環器分野の短期貸出・長期貸出の管理もしています。

①リスク回避

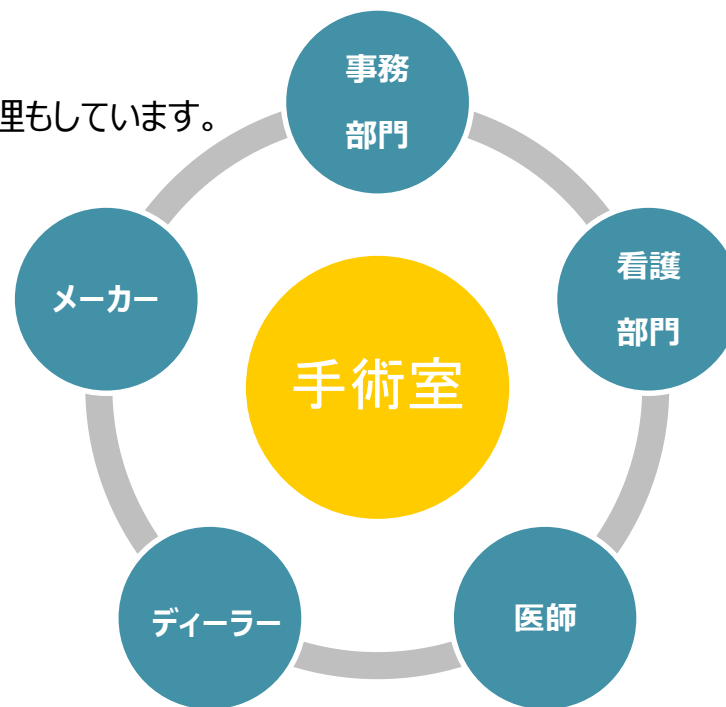
手配ミス防止・有効期限管理

②業務の効率化

GS1-128 の活用・カタログ手技書DB

③情報の活用

症例報告書・過去の症例情報



医療材料価格の最適化支援ツール



メッカル医療材料 データベース

特徴

- ・メッカル医療材料データベースとは
ホームページアップ対象
71.5万件（2020年6月末時点）
登録メーカー数
1,450メーカー（国内）
償還、価格情報は履歴で管理
- ・メッカル医療材料データベースの特徴
鮮度で管理
用途分類をすべてに搭載（同種同効品の検索）
カスタム項目の利用
（独自コード、独自項目の登録）



メッカル分析 医療材料の購買分析

特徴

- ・約2,000施設の購買単価と比較した
価格ベンチマークができる
- ・同種同効品の用途分類で集計できる
ので、購買の弱点を見える化する
- ・購買内容の変化を見ることで、患者
ミックスの変化も把握できる



医療現場に求められる商品を、
より使いやすい価格で

現場発想 × 省コスト × 安心品質



安定供給のために

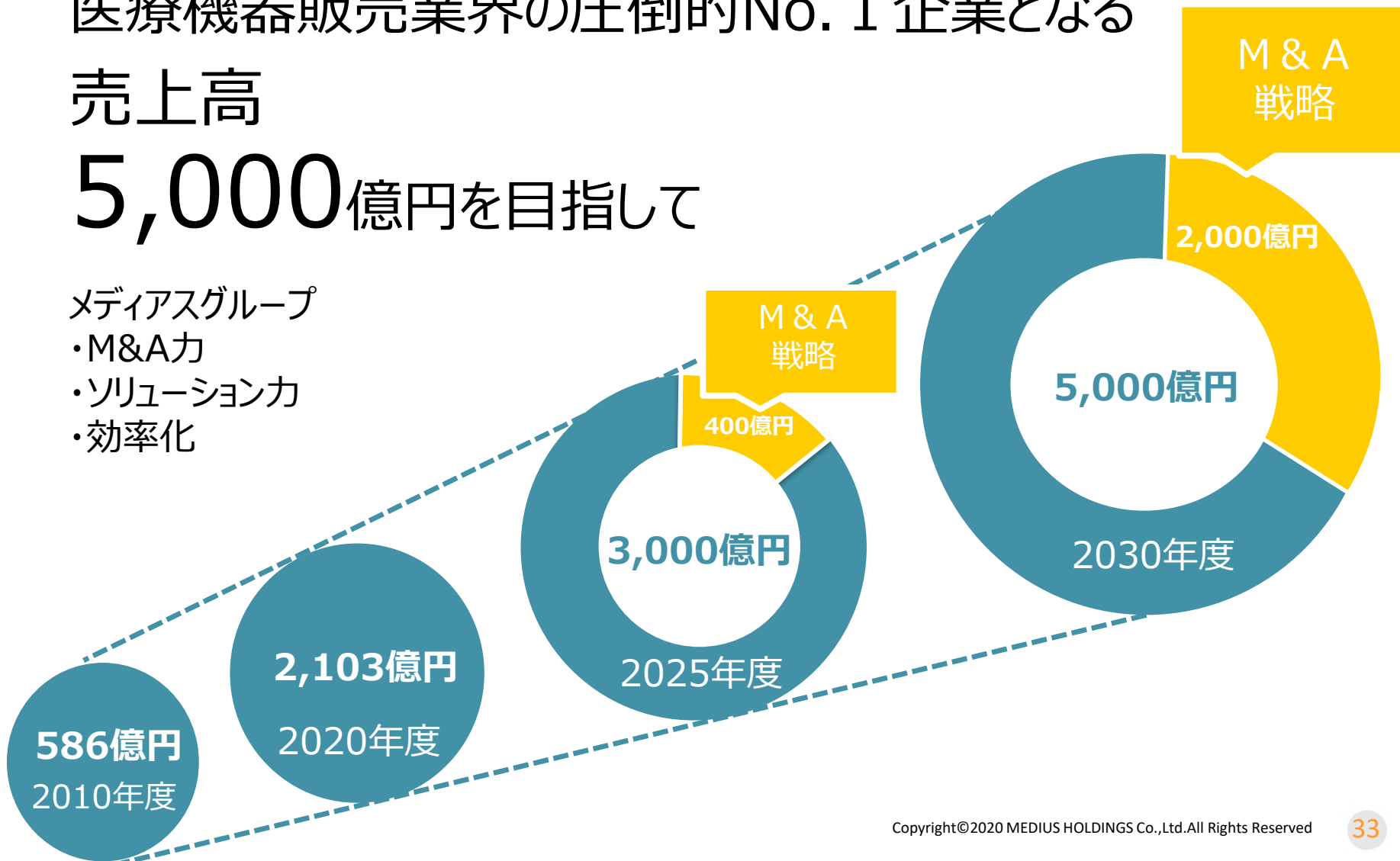
医療機器販売業界の圧倒的No. 1 企業となる

売上高

5,000億円を目指して

メディアスグループ

- ・M&A力
- ・ソリューション力
- ・効率化



情報開示

情報開示（ディスクロージャー）
担当役員 取締役 芥川 浩之
担当部署 経営企画部

I R

I R
担当役員 取締役 宮地 修平
担当部署 広報IR部

TEL : 03-3242-3154

FAX : 03-3242-5016

メール : ir.m@medius.co.jp

URL : <https://www.mediust.co.jp/>

1. 会社概要
2. 2020年6月期 連結決算の概要
3. 現状認識とこれからのMEDIUS
4. 参考資料

2009年 7月	協和医科器械株式会社より単独株式移転の方法によって、株式移転設立完全親会社として当社設立
2009年 7月	ジャスダック証券取引所（現：東京証券取引所JASDAQスタンダード）に株式上場
2010年 5月	S P D事業強化のため株式会社ケー・エス・ピー・ディ(現メディアソリューション株式会社（本社：東京都千代田区）)の株式を100%取得
2010年 7月	北関東地域の販売力強化のため株式会社栗原医療器械店(本社：群馬県太田市)の株式を100%取得
2010年10月	商号をメディアスホールディングス株式会社に変更
2010年10月	本社を東京都中央区へ移転
2012年 7月	首都圏地域の販売力強化のため株式会社ネットワーク(本社：東京都渋谷区)の株式を100%取得
2013年 7月	秋田県内における販売力強化のため株式会社秋田医科器械店（本社：秋田県秋田市）の株式を100%取得
2013年 7月	東京証券取引所と大阪証券取引所の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場
2014年 7月	福島県内における販売力強化のため株式会社ジオット（本社：福島県郡山市）の株式を100%取得
2014年10月	福井医療株式会社（現：株式会社ミタス）（本社：福井県福井市）と資本業務提携
2014年10月	医療用及び介護向け機器の輸入・販売を目的に、株式会社ケアフォース（本社：東京都千代田区）を設立
2016年 9月	東京証券取引所市場第二部に市場変更
2017年 3月	東京証券取引所市場第一部に市場変更
2018年 7月	北陸エリアにおける営業基盤の強化のため株式会社ミタス（本社：福井県福井市）及びディーセンス株式会社（本社：石川県金沢市）の株式を100%取得
2019年 7月	株式会社ジオットの全株式譲渡により、連結子会社から除外
2020年3月	循環器分野および首都圏、北海道地方の販売力強化のため、株式会社アクティブメディカル（本社：東京都文京区）の株式100%を取得
2020年4月	協和医科器械株式会社が株式会社ケアフォースを吸収合併

株式会社秋田医科器械店

設立 1966年6月
代表者 池ヶ谷 敏之
資本金 1,000万円
従業員数 41名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 秋田県秋田市仁井田字中谷地
130-2

株式会社栗原医療器械店

設立 2009年4月
代表者 栗原 勝
資本金 8,000万円
従業員数 795名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 群馬県太田市清原町4-6

株式会社コールメディカ

代表者 佐藤 豊二
資本金 1,000万円
従業員数 2名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 宮城県仙台市青葉区子平町
1番20号

イーバスメディカル株式会社

設立 1992年7月
代表者 梅澤 悟
資本金 5,000万円
従業員数 40名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 東京都文京区後楽1-4-25
日教販ビル6階

株式会社アクティブメディカル

設立 2001年6月
代表者 山田 誠
資本金 1,000万円
従業員数 131名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 東京都文京区西片一丁目
15番15号 KDX春日ビル5F

株式会社オズ

設立 1968年5月
代表者 永田 洋朗
資本金 2,000万円
従業員数 78名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 静岡県静岡市駿河区高松
2-23-39

協和医科器械株式会社

設立 1959年7月
代表者 柴田 英治
資本金 8,000万円
従業員数 561名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 静岡県静岡市駿河区池田
156番地の2

株式会社ミクス

設立 1949年5月
代表者 宮地 修平
資本金 6,000万円
従業員数 149名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 福井県福井市問屋町4丁目901

ディーセンス株式会社

設立 2013年2月
代表者 橋本 和剛
資本金 3,000万円
従業員数 17名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 石川県金沢市直江東一丁目6番地

メディアソリューション株式会社

設立 2010年5月
代表者 古木 壽幸
資本金 2,000万円
従業員数 41名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 東京都千代田区神田須田町
1-8-4 陽友神田ビル6階

株式会社メディカルバイオサイエンス

設立 1984年12月
代表者 大澤 聡
資本金 1,100万円
従業員数 25名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 群馬県太田市清原町1番地の10

石川医療器株式会社

設立 1980年2月
代表者 向井 裕
資本金 3,000万円
従業員数 15名〔2020年6月現在〕
決算期 6月末
本店所在地 石川県金沢市直江東一丁目6番地

先端医療機器

▶ 検査や治療を迅速且つ正確に行うための先端医療機器販売

- 画像診断装置
- 内視鏡
- 各種臨床検査機器
- 眼科
- カーディオバスキュラー用具



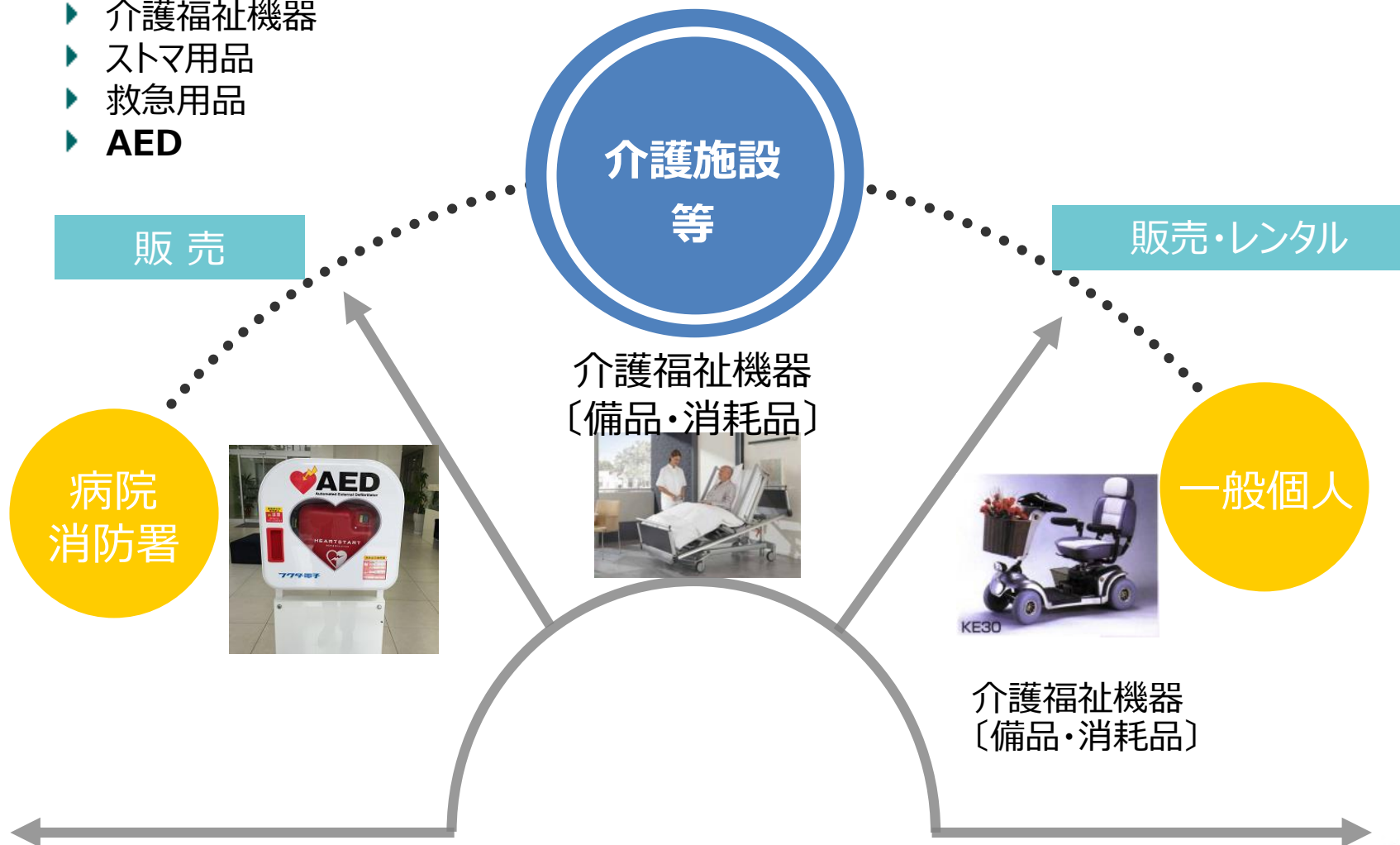
医療用具・備品

▶ 注射器などの消耗品から事務機器まで薬品以外のほとんど全てをカバー

- 消耗品類
注射器・点滴用品
- 検査機器
血圧計・顕微鏡・心電図検査器
- 病院内備品
ベッド・車椅子・薬品棚
- 手術用機器・手術用具
人工関節・プレート等
- その他
レセプトコンピュータ・電子カルテ

国内の病院・福祉施設および一般個人を対象

- ▶ 介護福祉機器
- ▶ ストマ用品
- ▶ 救急用品
- ▶ **AED**



順位	秋田県 187億円		茨城県 539億円		栃木県 323億円	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	源川医科器械〔新潟〕	18.2	栗原医療器械店〔群馬〕	10.9	サンメディックス〔東京〕	33.1
2	テスコ〔宮城〕	11.7	ムトウ〔北海道〕	10.6	栗原医療器械店〔群馬〕	18.8
3	秋田医科器械店	11.5	アステック	8.2	日成メディカル	9.3
4	オルガンメディカル	4.8	中嶋メディカルサプライ	7.9	栃木放射線	6.7
5	リパ°スメディカルサインズ販売〔東京〕	4.7	日東	6.4	リパ°スメディカルサインズ販売〔東京〕	3.9
6	エム・イー〔長野〕	3.9	ディービーエックス〔東京〕	6.4	エムシー〔東京〕	2.7
7	南部医理科〔岩手〕	2.6	東日本メディカル	4.2	平和医用商会〔埼玉〕	1.8
8	三櫻〔岩手〕	2.3	セントラルメディカル	3.2	い己しや丸富器械店	1.5
9	東北医療産業	2.0	グランメイト〔千葉〕	3.1	サンセイ医機〔福島〕	1.1
10	丸木医科器械〔宮城〕	1.8	エム・イー〔長野〕	2.9	アスト〔埼玉〕	1.1
10	樋口ホシ°外サ°ライ〔青森〕	1.8				

順位	群馬県 392億円		埼玉県 865億円		千葉県 716億円	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	栗原医療器械店	43.5	栗原医療器械店〔群馬〕	17.8	イノメディックス〔東京〕	12.8
2	ディーブイエックス〔東京〕	6.5	ムトウ〔北海道〕	6.6	MMコーポレーション〔東京〕	10.2
3	サンメディックス〔東京〕	5.0	平和医用商会	5.5	ウイン・インターナショナル〔東京〕	7.2
4	栗原レントゲン	3.9	いわしや盛田器械店	4.3	ムトウ〔北海道〕	5.1
5	リソパスティカルサイエンス販売〔東京〕	3.2	MMコーポレーション〔東京〕	4.1	ケイエムシー	5.0
6	川崎医療器	3.1	アイティーシー〔東京〕	4.0	福山医科	3.2
7	エムシー〔東京〕	2.9	リソパスティカルサイエンス販売〔東京〕	2.8	グランメイト	2.6
8	六濤〔東京〕	2.5	ディーブイエックス〔東京〕	2.5	アイティーシー〔東京〕	2.5
9	メディコ	2.1	アスト	2.2	サンメディックス〔東京〕	2.2
10	アスト〔埼玉〕	1.7	イノメディックス〔東京〕	2.1	エムアイディ〔福岡〕	2.1

出所：(株)アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2019年版 市場分析編」

順位	東京都 2,434億円		神奈川県 1,310億円		山梨県 191億円	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	ムトウ〔北海道〕	8.8	八神製作所〔愛知〕	10.6	マコト医科精機	23.5
2	イノメディックス	7.4	協和医科器械〔静岡〕	8.6	豊前医化	21.1
3	栗原医療器械店〔群馬〕	5.8	サンメディックス〔東京〕	6.1	ムトウ山梨	14.9
4	MMコーポレーション	4.6	MMコーポレーション〔東京〕	5.6	協和医科器械〔静岡〕	10.8
5	リパ°スティカルサイエンス販売	4.4	ディーブイェックス〔東京〕	5.4	エム・イー〔長野〕	3.1
6	八神製作所〔愛知〕	3.8	サンライフ	5.1	匠メディカル	3.0
7	サンメディックス	3.5	ムトウ〔北海道〕	5.0	平塚メディカル	2.2
8	ディーブイェックス	3.2	望星サイエンス	4.9	中央メディカル〔長野〕	1.7
9	西野医科器械	2.2	イノメディックス〔東京〕	3.3	平穂医科器械	1.0
10	ウイン・インターナショナル	2.2	ウイン・インターナショナル〔東京〕	3.0	伊東メディカル	0.7

出所：(株)アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2019年版 市場分析編」

順位	静岡県 714億円		愛知県 1,210億円		福井県 299億円	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	協和医科器械	35.6	八神製作所	37.2	ミタス	36.0
2	八神製作所〔愛知〕	13.0	三輪器械	6.8	セントラルメディカル〔石川〕	10.9
3	オズ	9.4	協和医科器械〔静岡〕	6.4	富木医療器〔石川〕	9.8
4	リッツメディカル〔愛知〕	4.6	リッツメディカル	3.8	丸文通商〔石川〕	8.5
5	東西医用器	3.9	APEX	3.1	グリーンホスピタルプライ〔大阪〕	6.8
6	ディービーエックス〔東京〕	3.6	イノチア	1.9	増田医科器械〔京都〕	3.8
7	ベルメディカルケア	2.2	エッチエスメディカル	1.7	半田〔石川〕	3.0
8	静岡医科器械	1.5	ムトウ〔北海道〕	1.7	ディーセンス〔石川〕	3.0
9	マストレメディカル	1.5	名古屋医理科商会	1.6	端野メディカル	2.4
10	いわしや錦織医科器械	1.5	加藤器械店	1.2	伊藤医療器	2.1

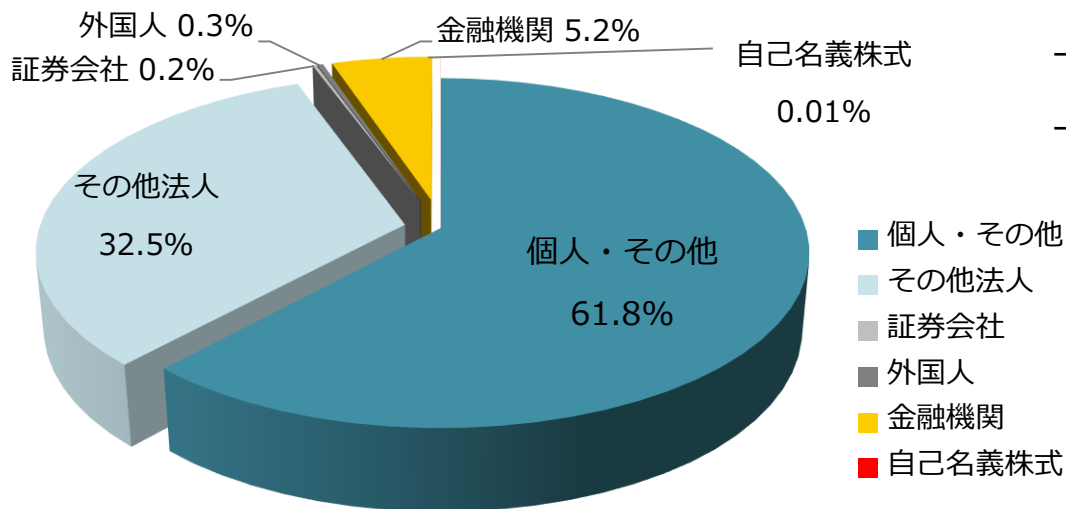
出所：(株)アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2019年版 市場分析編」

順位	石川県 407億円		富山県 310億円	
	社名	シェア	社名	シェア
1	富木医療器	31.0	富木医療器〔石川〕	23.3
2	セントラルメディカル	23.8	丸文通商〔石川〕	10.3
3	丸文通商	13.9	セントラルメディカル〔石川〕	10.3
4	半田	9.3	永田メディカル	9.5
5	林寺メディノール	2.9	ハイメック	9.0
6	ミタス〔福井〕	2.7	グリーンホスピタルライ〔大阪〕	6.4
7	ディーセンス	2.0	エムテック	6.2
8	三和メディカル	1.3	中川医療器械	4.0
9	コムラ	1.2	林寺メディノール〔石川〕	2.2
10	エムテック〔富山〕	1.1	小野医療器	2.1

出所：(株)アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2019年版 市場分析編」

所有者別株式数比率

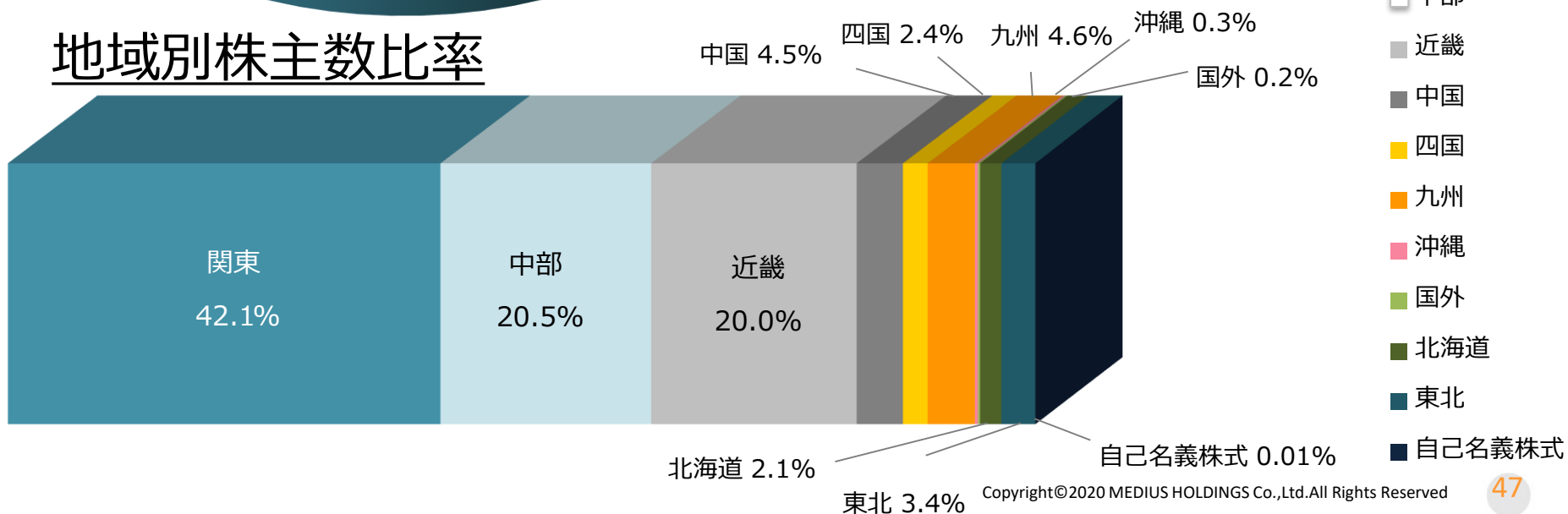
2020年6月30日時点



発行可能株式数	59,400,000 株
発行済株式総数	21,788,766 株
株主数	17,647 名

※発行済株式総数：自己名義株式958株を除く
 ※株主数：単元未満保有株主を含む

地域別株主数比率



株主様向け優待

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに当社株式への投資の魅力をさらに高め、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有していただく事を目的としております。

株式1単元（100株）以上保有の株主様へ

1年未満	クオカード1,000円分
1年以上3年未満	クオカード2,000円分
3年以上継続保有	クオカード3,000円分

※毎年6月末日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元（100株）以上を保有する株主様を対象といたします。（年1回）

※継続保有期間とは、いずれの時点においても株主名簿に記載または記録された日から基準日（6月末日）までに同一株主番号で連続して保有した期間をいいます。

本資料は当社をご理解して頂くために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たり、正確性を期するために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。